

図書館通信

市貝町立図書館

〒321-3423

栃木県芳賀郡市貝町市塙147

Tel 0285-68-4380

URL <https://www.library.ichikai.tochigi.jp/>



ホーム
ページは
こちら

ホームページでも図書館通信を見ることができます

12月のイベント

状況により変更・中止する場合は、ホームページやtwitterで随時お知らせします。

●季節の工作会「クリスマス靴下に願いをこめて！！」

期間：12月8日（日）14:00～（1時間30分程度）

場所：2階 企画研修室

内容：クリスマスの工作を楽しみます。

対象：小学生まで（小3までは保護者同伴）

定員：12人

受付：11月8日（金）から受付中 ※定員になり次第終了

申込：カウンター・お電話

●ダンボの会のクリスマスおはなし会

日時：12月22日（日）10:30～（50分程度）

内容：ボランティアによる絵本の読み聞かせ

です。今回はクリスマスおはなし会です。

お気軽にご参加ください。



お問い合わせ：市貝図書館 ☎68-4380

★歴史民俗資料館のイベント

特別展「ミニギャラリー展」

期間：12月7日（土）～12月22日（日）

（休館日は図書館に同じ）

内容：各教室・講座での作品を展示し、活動状況を紹介
します。

お問い合わせ：中央公民館（生涯学習課）☎68-0020

★図書館まつりを開催しました★

11月24日、第12回いちかい図書館まつりを開催
しました。ご来場いただいた皆さま、ご協力いただき
ました関係各所の皆さまには心よりお礼申し上げます。

いただきました募金額は2,300円でした。全て図書
購入費に充てさせていただきます。

イベントの様子を裏面で紹介しています。



×（旧ツイッター）
でも 情報配信中！

市貝町立図書館

『いっとくん』

@ittokun_ichikai

★開館時間 9:30～19:00★



★閉館時間変更（臨時）

のお知らせ★

花火大会開催のため、

12月21日（土）は14:00閉館

となります。ご不便をおかけいたしますが、ご理解
とご協力をお願いいたします。



★不用本を募集します★

2月22日～2月24日に、図書館で除籍となった
本・ご家庭の不用本の「古本リサイクル市」を開催
します。「もう読まないけど捨てるのは惜しい」本
がご家庭にある方は図書館にお持ちください。

募集期間：12月1日（日）～1月30日（木）

募集図書：一般書・児童書・コミックス



※状態の酷いもの（汚れ・カビ・
破損・虫食いなど）がある本は
お受け取りできません。

※寄贈いただいた図書は原則とし
て返却できません。



図書館カレンダー

12月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21★
22	23	24	25	26	27	28
29 年末休館	30	31				

1月						
日	月	火	水	木	金	土
			1 年始休館	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31※	

★12/21（土）花火大会のため14:00閉館

■…休館日 ※月末資料整理日

第12回いちかい図書館まつり
ご参加ありがとうございました



おたのしみくじ



フリーマーケット



ボードゲーム



ダンボの会のおはなし会



キッチンカー&紙切り芸



今月の スタッフおすすめ本

一般書

「折り紙キャッツ&ドッグス プレミアム」

山口 真//著
(ソシム)

ネコとイヌ、そして折り紙が好きな
方必見の一冊。

「のびをするネコ」「つままれにゃ
んこ」「脱力猫」などの愛くるしいし
ぐさ・状態のネコや、「コーギー」
「ダルメシアン」「柴犬」「フレンチ
ブルドッグ」などの多種多様なイヌの
折り方が数多く掲載されていて、難易
度が高くても作ってみたい!と思わせ
られる内容になっています。

眺めているだけでも十分にワクワク
する本ですが、ぜひ折り紙にもチャレ
ンジしてみてください。

(スタッフ: 寿司アイス)

児童書 (高学年向け)

「ひとりぼっちのミャー クリスマスのように」 たしろ ちさと//絵・文 (女子パウロ会)

12月の華やかな街。寒さは厳しく、たったひとりぼっちで、
ミャーは懸命に生きています。ひたむきなミャーが辿り着いた
場所は…。愛らしく温かい絵が、不変の人生訓を彩っています。
「あとがき」は特に忘れてはいけない言葉。子供時代に出会っ
ていたい絵本ですが、大人になってからでも大事な作品になる
と思います。
(スタッフ: りんごあん)

YA (中高生向け)

「それでも僕は夢を見る」 水野 敬也//著 (文響社)

「夢」はずっと僕のそばにいた。だけど、いつも「夢」は僕を
裏切る。第一志望には受からなかった。好きになった人には
振り向いてもらえなかった。やりたい仕事に就くことはできな
かった。心が疲れ僕は「夢」を捨てた。ところが、老いた僕の
前に再び「夢」が現れて…。

僕が死期を前に綴った手紙は、生きることのすばらしさを
再確認する感動のメッセージです。(スタッフ: チョコ丸)

しょうちゃんの ひとりごと

年の瀬が近づくと「あゝ、一年があっという間だったなあ」と感じます。歳を取るにつれて一年という時間がとても早く感じられ、しかもだんだん早くなる。時間の長さそのものは変わっていないはずなのに不思議です。人間の脳には「海馬」と呼ばれる記憶の司令塔があるらしく、それが脳に入ってきた情報を、記憶する必要があるものとないものとに振り分けているのだそうです。記憶されるべき情報とは、新しい情報です。今まで知らなかったことや見たこともなかったもの、初めて逢う人など、そういう情報は脳に蓄えられていくのだそうです。そうすると一年を振り返ってみた時に、記憶量が多い充実した年だったと思えるのでしょうか。思い起こされる事が多いわけですから、それだけ長い期間だったと感ぜられるのです。ところが記憶したことが少ないと、あっという間の一年になってしまうわけです。子どもの頃を思い出してみましょか。知らないことがたくさんありますから、ドンドン記憶量が増えていきます。一年が、いや一日が今までよりも長く感じられていたのかもしれませんが、では、歳をとっても一年をもう少し長く感じるためにどうすればいいか。新しい情報を脳に入れてあげればいいのか、未知の世界を体験すればいいわけです。旅行なんて手軽で最適かも。新しい趣味を見つけることも。つまるところは一日一日をどう生きるかにかかっています。